

工場自動化のすすめ

考え方と事例のご紹介

産業用ロボットによる“自動化・省力化”は、生産性向上のためには効果的な施策の一つです。でもその前に、自社の実状（組織力や企業体力など）や生産形態・作業内容を鑑みて、最適な施策を考えることが重要です。まずは自社内に転がっている“石ころ”（問題点や課題）を見つけ出すことから始めましょう。そのために効果的な視方や考え方についての説明と、コンサルティング事例を紹介します。

平成30年 8月30日（木）

時間 13:00～15:00

会場 かが交流プラザさくら
208会議室

<タイムスケジュール>

- ◆第一部：『生産性向上施策を考える上で、有効な『視方』・『知識』について』 ※50分間
 - (1)視方（視座・視野・視点）について
 - (2)知識（VE・IE）について
- ◆第二部：『事例紹介』 ※1時間
 - (1)産業用ロボットによる自動化事例
 - (2)産業用ロボット以外の生産性向上事例
- ◆質疑応答：10分間程度

このチャンスにぜひ！

受講
無料

講師

宮川 孝文 氏

㈱未来創造技術研究所 代表取締役、中小企業診断士。

映像機器メーカーで得た生産技術や製品要素技術に関する知見・経験を基に、技術コンサルティング会社を設立し、製造業への生産性向上支援（自動化・省力化設備の開発、工程改善や作業改善など）を実施中。直近3年間で、製造業経営者からの相談件数は100社を超えている。単著『工場自動化のすすめ』を2018年3月に日刊工業新聞社より発刊。



スマート加賀IoT推進協議会ホームページより、お申し込みください。

<http://kaga-iotac.org/>



主催：スマート加賀IoT推進協議会
共催：（一社）加賀機電振興協会

スマート加賀IoT推進協議会 事務局
〒922-8622 加賀市大聖寺南町二41番地
0761-72-1390 加賀市 イノベーション政策課
E-mail：contact@kaga-iotac.org